

株式会社 古田土経営 グループ

【会計事務所・社会保険労務士事務所】



LEADER

代表取締役社長 古田土 満 氏

商工会議所のイチオシ

「社員の幸せ」を
第一経営理念に

東京都江戸川区にある、株式会社古田土経営 グループ。「社員の幸せを追求し、人間性を高める」を一番の経営理念に掲げ、実践している。

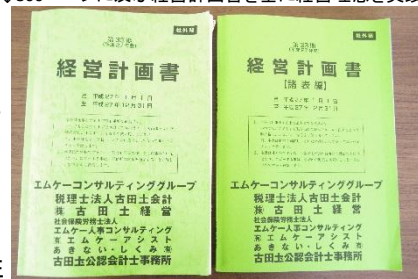
ワークライフバランスを大切にして、 日本中の中小企業を元気にする！

↓300ページに及ぶ経営計画書を基に経営理念を実践

■背景・きっかけ:

会計事務所は季節変動の大きい業務内容で、慢性的に長時間労働となりがちである。また、業界内での転職が多く、人材の定着が難しい。かつては古田土経営グループでも、慢性的な人手不足が続き、長時間労働が常態化していた。家族の理解が得られず退職する社員も過去にいた。

その状況を変えるためにまず「残業時間の削減」を最重要課題として働き方の改革に着手。全社員に、「時短3年計画」のロードマップを示し、2013年から半期ごとに全社員の帰社時間を30分ずつ段階的に早めていき、現在、20時半帰社を全社員の95%以上が達成できるまで計画を進めている。また、「社員の幸せを追求し人間性を高める」を経営理念に掲げ、経営で一番重視していることは社員の幸せであるとし、「人が幸せになるために会社がある」「企業の目的は働いてくれる人を幸せにすること」「家族のために社員が早く帰れる会社にする」「80歳まで勤務可能」「障害者雇用に取り組み、法定雇用率200%を目指す」など具体的な目標を定め、積極的に取り組んでいる。



■社内の取組内容・効果:

さらに、業務の平準化のために女性・障害者の戦力化を実施。通常の正社員とは別に、残業時間を制限した「正社員Bコース」を設け、実務経験のある子育て中のパートや精神障害者向けに、正社員と同様に働ける体制を整備している。加えて、時短および業務効率を上げるための各種業務のIT化、クラウド化を推進。長時間労働について、係長以上の役職者に部下の全労働時間等を公開し、効率的に仕事ができているかを共有。コスト意識を持たせるようにして意識改革を進めている。毎年経営計画書をトップが改定し、全社員と顧問先を招き、総勢700名に対し発表する経営計画発表会を24年間続けている。社内においては、全社員に対し毎週一度の勉強会を行い、理念と方針の徹底的な浸透を図っている。

また、女性活躍を進めたことで、顕著な成果を出していることも特筆に値する。女性幹部による発案で、就業規則の作成を月額顧問料化して、継続的に労務相談に応じる新商品「労務サポートサービス」を提供。3年前と比べ3000万円の増益を達成している。

→古田土社長と社員の皆様



←社員と家族の皆様



■効果、成果、今後の展望と課題:

各種取組みが内部社員だけではなく、外部からも評価され、経産省「おもてなし経営企業30選」、「がんばる中小企業300社」、東京都「課題解決型雇用環境整備事業」、「ワークライフバランス認定企業2011」等にも認定されている。

中小企業の実践 ポイント

- ▶ ライフスタイルに応じて、多様な勤務形態を導入
- ▶ 社員に経営計画の内容について勉強会を毎週実施。社員の意識改革を行う

【企業データ】

代表者	代表取締役 古田土 満	会社設立年	1983年	従業員数	157人(うち女性72名)
本社所在地	東京都江戸川区西葛西5-4-6 アールスコート3階	ホームページ	http://www.kodato.com/		
事業内容	税理士事務所・社会保険労務士事務所				